

上海にて「明治維新150周年記念イベント」を開催

明治維新150周年記念イベント実行委員会

本年2018年は、近代日本の礎となった明治維新から150周年にあたる節目の年であり、日本各地でも明治以降の歩みを次世代に遺す活動や明治の精神を学ぶ活動が展開され、近代日本の歴史に関する関心が高まっているところです。

このような中、明治維新150周年記念イベント実行委員会では、上海においても、明治維新を中心とした日本の歴史を周知するため、9月15日、在上海日本国総領事館との共催により、「明治維新150周年記念イベント」を開催しました。

同イベントでは、インヴィニオ・コンサルティング代表で、上海歴史研究会にも所属されている大城昭仁氏が「明治維新と上海のかかわり」の演題で講演。当時の上海や日本、アジアの情勢、上海と関わりのあった日本人の活躍など、あまり知られていない内容もお話していただき、日中両国の来場者160名が興味深い話に聞き入っていました。来場者からは「初めて聞く話が多く、勉強になった」、「興味深い話で、あっという間に時間が過ぎた」などの感想がありました。

また、イベントでは、実行委員会メンバーの鹿児島県、山口県、高知県、佐賀県の担当者から各県のトピックの紹介や観光PRも行われました。

今回のイベントは、上海在住の日本人・中国人の方々に明治維新についての理解を深めていただける契機となったものと考えています。



「明治維新150周年」ロゴマーク



在上海日本国総領事館福田領事の挨拶



160名を上回る日中両国の来場者



「明治維新と上海のかかわり」をテーマに
大城昭仁氏が講演



興味深い講演に耳を傾ける来場者



鹿児島県上海事務所の伊瀬知所長による
鹿児島県の紹介



山口県農林水産部ぶちうまやまぐち推進課の久田課長による
山口県の紹介



高知県観光振興部国際観光課の小西課長による
高知県の紹介



佐賀県地域交流部観光課の野田主任による
佐賀県の紹介



会場に並べられた各県のパンフレット